

No. 2

地域の皆が気軽に集える場づくり

1 活動の概要

活動名	宇城市不知火町 御領五区自治会活動
対象地域	宇城市不知火町御領五区内
運営主体	御領五区自治会（自治会・福祉会、自主防災会）
活動の種類	①集いの場 ②見守り活動 ③防犯・防災活動 ④困りごと・生活相談 ⑤移動・送迎支援 ⑥地域のイベント ⑦その他（ ）
活動日時	福祉会サロン（趣味の会）2～3回／週 認知症カフェ1回／月（100円／1回） 季節ごとの行事（ふれあいスポーツ、納涼祭りなど） 防災訓練1回／年（4月頃）
活動場所	御領五区公民館、グラウンド、児童公園
参加費	活動内容により実費（数百円）がかかる場合も有り
対象者	地域住民（どんどや等は、地区外からも参加可能）
協力団体	自治会、宇城市社会福祉協議会、行政、警察署、消防署、 熊本南病院、あおば病院など
運営財源	自治会費（各会に予算化） 共同募金（ボラサポ九州：住民支え合い助成）など活用
備考	病院から、講話や運動の講師を無償で協力

2 活動を始めたきっかけ

御領五区は、現在、約330世帯740人が居住している。アパート等も多くあり、新たに転入する世帯も多い。以前は、子ども会や敬老会、地域行事も活発だったが、次第に参加者が減少している。

そのため、新たなイベントやサロンなども実施し、新しい世帯には積極的に声掛けをするなど、話しやすい、参加しやすい地域づくりに取り組んでいる。地区内に仮設住宅や災害公営住宅が建設されており、入居された当初から地域行事への参加の案内なども実施している。

3 活動の内容

- ・季節の行事…どんどや、スポーツ大会・花見、納涼祭り、敬老会など
- ・児童公園の清掃（3月～11月）
- ・認知症カフェ（月1回）…あおば病院に協力いただきミニ講話を実施
- ・徘徊者捜索・声かけ模擬訓練（年1回）
- ・防災訓練（年1回）
- ・一人暮らし高齢者のつどい（年1回）…食事会、ゲーム、出し物など
- ・福祉会サロン

民謡舞踊の会(毎週月曜)、釣りクラブ(第2土曜)、睦会(第3月曜)、卓球クラブ(毎週月・木曜)、グラウンドゴルフ(毎週火・木・土曜)、百歳体操(毎週水曜)、共同菜園 など

4 特徴やポイント

- ・清掃活動は、自由参加。約60名前後が参加している(防災無線で案内)。
- ・地域行事の参加者が増加。現在約160名～200名が参加している(地域外の子ども達も希望があれば、参加可能)。
- ・徘徊捜索・声掛け模擬訓練は、マニュアルを作成し平成30年より実施。2地域に分かれて、役割分担を行い実施。令和2年以降も継続予定。


5 課題（現在と今後）

- ・後継者の育成と活動の継続
- ・アパート等の住民との交流
(入れ替わりも多く、把握が難しい)

6 問い合わせ

宇城市社会福祉協議会 ☎ 0964-32-1316

**ごりょう五区カフェ
オープンします!**



早春の候、五区の皆様には益々ご健勝の事とお慶び申し上げます。

先般、地域包括支援センターの担当者より、認知症カフェについて参加者のもと説明会を行い、今後取り組む事と致しました。認知症は、増加傾向にあり、他人事では有りません。専門家の方と気軽に話し、相談しながら気軽にみんなでお話し合える事を目的としています。